

第32回 茨城県移動性・安全性向上委員会 議事要旨（案）

開催日時 令和5年8月21日（月）15:00～17:00

開催場所 常陸河川国道事務所 2階 会議室 F・G , WEB

<議事等>

1. 移動性関係議題について
 - 1-1 渋滞対策の進捗状況確認
 - 1-2 TDM 施策について
 - 1-3 ピンポイント渋滞対策について
 - 1-4 主要渋滞箇所の今後の取り扱いに関する提案
 - 1-5 優先対策箇所の検討
 - 1-6 主要渋滞箇所の見直し
2. 安全性関係議題について
 - 2-1 第31回委員会における主な指摘事項と対応
 - 2-2 事故危険区間の対策立案
 - 2-3 新たな事故危険区間【第7期】の選定結果



<主な意見>

1. 移動性関係議題について

1-2 TDM 施策について

委員長 ○ ETC2.0 や人流データで人の動きがとらえられる事はわかったが、渋滞要因の調査は行わないのか。日立市の過去の TDM の取り組みなども調査した方が良いと感じた。

事務局 ○ 頂いた意見の通り、企業へのヒアリングをするなどして実態も把握していきたい。

委員 ○ 日立ではこれまでも時差出勤の取り組みが行われていて、今に至っているという印象がある。過去の取り組みを調べ、改善の余地が残っているか確認するのは重要。

事務局 ○ 頂いた意見を参考に検討を進めたい。

1-4 主要渋滞箇所の今後の取り扱いに関する提案

委員 ○ 信号の時間から車列の長さを算出するのはわかった。ちなみに青時間が短いところを改善して頂くようなお願いは可能か。

委員 ○ ご要望があれば調査、対応することなどは可能。ただ、信号の時間設定は一方向だけを考えるものではないので、要望通りになるかはわからない。

委員 ○ 今回の議題の論点は、評価区間の速度の閾値が信号の時間や評価区間の長さによって様々に変化することから基準の値をどう定めるか、という事か。

事務局 ○ その通り。

委員 ○ 本来であれば全国的な指標の考え方と合致すべきであるし、合致しておらず今回の理論が正しいのであれば、逆に全国に広げていくという事も視野に入れたい。

委員 ○ ETC2.0 のデータが詳細に取れるようになり、今回のようなことが徐々にわかってきたと認識している。また、モニタリングは優先順位をつけるスクリーニングの役割と考えている。指標の改善は行いつつ、暫定としての手法を決める事も考えられる。

委員 ○ 簡単に考えれば、長さの分布やサイクル長をそれぞれ平均で仮決めする案もある。

委員長 ○厳密に言えば、信号の情報を全て取り出して比較検討することになる。また、青時間が短すぎる信号でネックになっている所は、別の評価指標で扱うことが考えられる。
○迷惑を被っている人の規模という視点もある。一日に何千台と通過する所と、数百台の所では重要度も異なる。ただ、ここまでやるのは現実的には難しいかもしれない。
○また、指標に該当しなくなるリストを見ながら、県内の交通状況に見合っているか検証があってよいと感じた。委員の皆様にはリストを見て、外れてしまう箇所の意見を頂きたい。

委員 ○評価手法の改善案を決めるにあたり、今後どのような調査をするのが良いか。

委員長 ○一定の決めを作り、肌感覚に合うかをすり合わせるが良いと考える。

委員 ○1箇所ずつの信号の値を用いて、試してみた先に何か見えるのでは、と考えている。

委員長 ○今回の議論は信号に着目しているが、安易にサイクル長を変える対策は推奨しない。現在の信号はエリアや他方向との兼ね合いなど様々な要素を含めて設定されている。

委員 ○提示頂いている理論の精査、検証もお願いしたい。

事務局 ○了解した。

2. 安全性関係議題について

2-1 第31回委員会における主な指摘事項と対応

委員 ○交通マナー向上啓発のポスター案としては、左折よりも右折を主とした方が良いのではないか。

委員長 ○ポスター案が若干当たり前すぎると感じる。その運転はカッコ悪い、などのメッセージの方が良いように思う。

委員 ○あおりハンドルは絵がメッセージとして伝わりにくく感じる。

委員 ○運転が下手、というワードなどは心に響くように思う。

委員長 ○本委員会ならではの思い切ったチラシを作って頂けるとありがたい。

2-2 事故危険区間の対策立案

委員 ○振動によって減速を促す対策をすることはできないのか。

事務局 ○沿道の状況によっては騒音・振動などの問題もあり、実施できない場合もある。

委員長 ○土浦市 中（区間）では過去に委員会で扱った際には、横断者が多く、交通島を作るのはどうかと提案したこともあった。事故の要因が自動車だけなのか、検討してほしい。

○ETC2.0にて「この区間は事故が多発」などの情報を発信することはできないのか。

事務局 ○検討する。

委員 ○横文字路面標示の縦横比はどのくらいなのか。シミュレーターは文字がきれいで見やすいが、写真は若干見づらい気がするので、縦横比を伸ばしても良いかもしれない。

委員長 ○首都高で三郷の所に横文字路面標示があったので、大きさを確認して欲しい。

事務局 ○了解した。

2-3 新たな事故危険区間【第7期】の選定結果

○特になし

以上